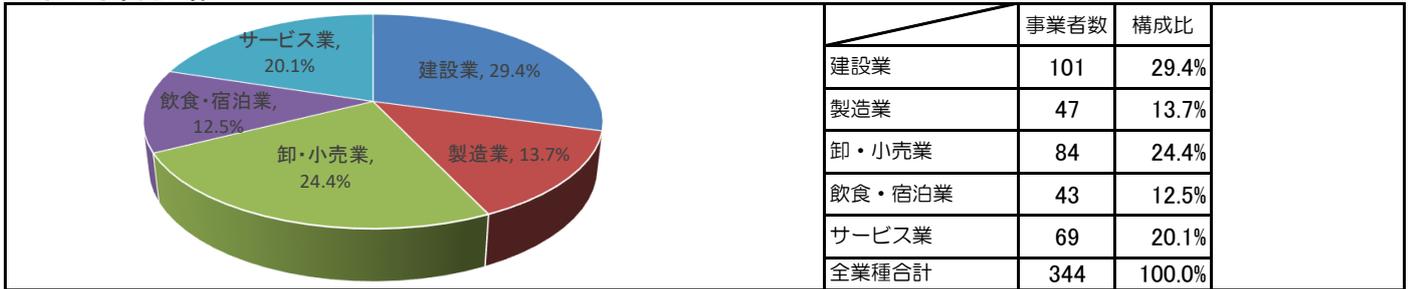


十日町市地域 企業景況調査 第2四半期報告書 (R5.7.1~R5.9.30) 川西地区

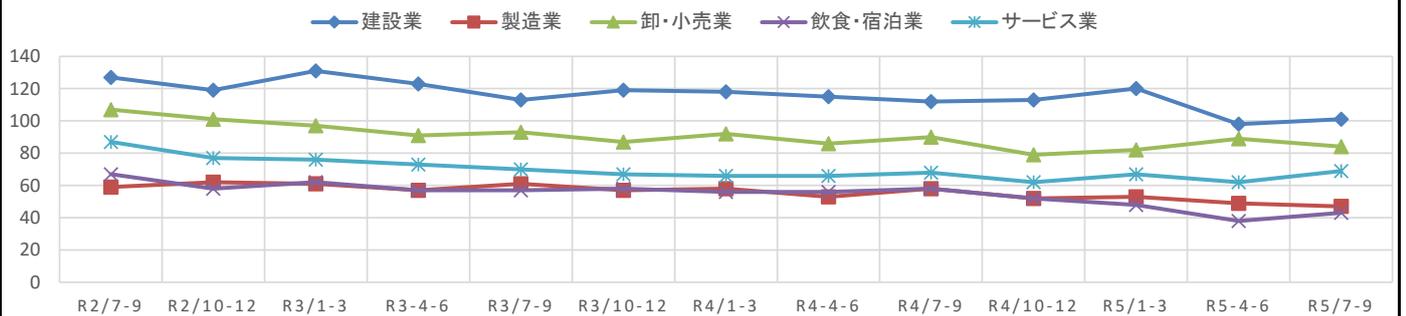
小規模事業者以外含む全事業所

◇ 調査対象事業所構成割合

<十日町市内全体>



業種別調査事業所数の推移(市内全体)



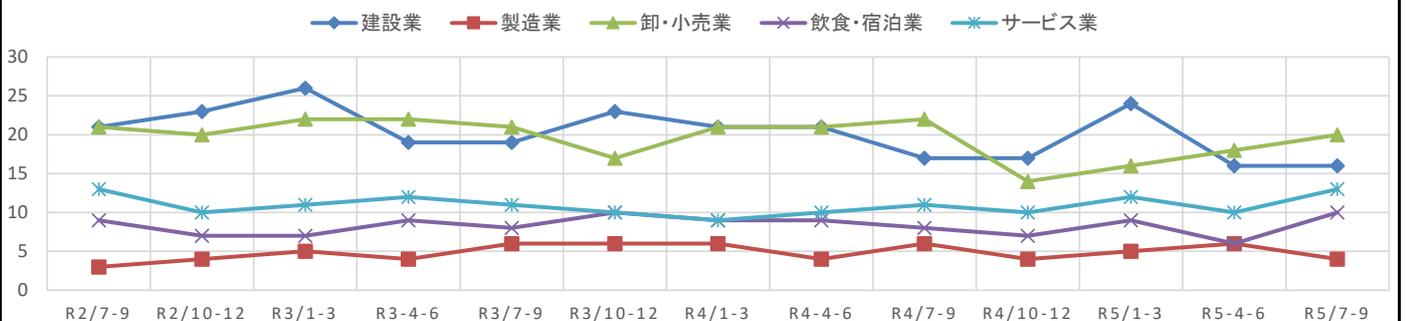
<コメント>

今回の調査は、十日町市内344事業所から回答を得られ、前回調査よりも8事業者増加している。飲食・宿泊業以外において増加となった。

<地区別：川西地区>



業種別調査事業所数の推移(地区)



<コメント>

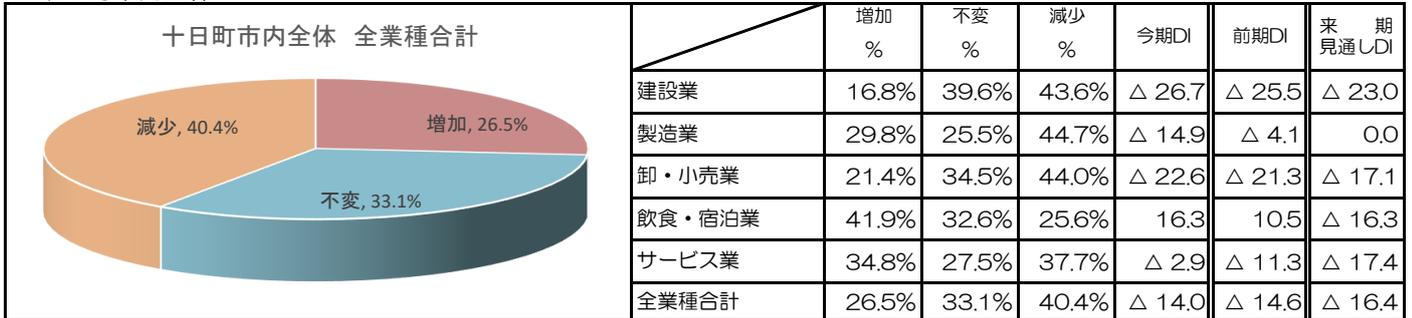
今回の調査では、川西地区の商工業者100事業所に調査を依頼したうち、63事業所から回答を得られた(回収率63%)。前回調査よりも7事業者増加している。業種別に見ると、卸・小売業と飲食・宿泊業、サービス業で増加となった。

DI値（景況判断指数）＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）

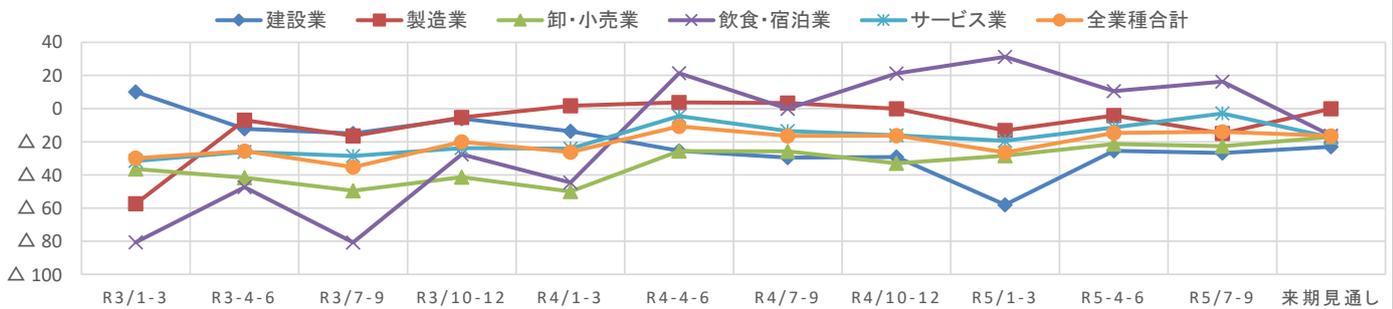
1. 売上について

- ・7月～9月の売上は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



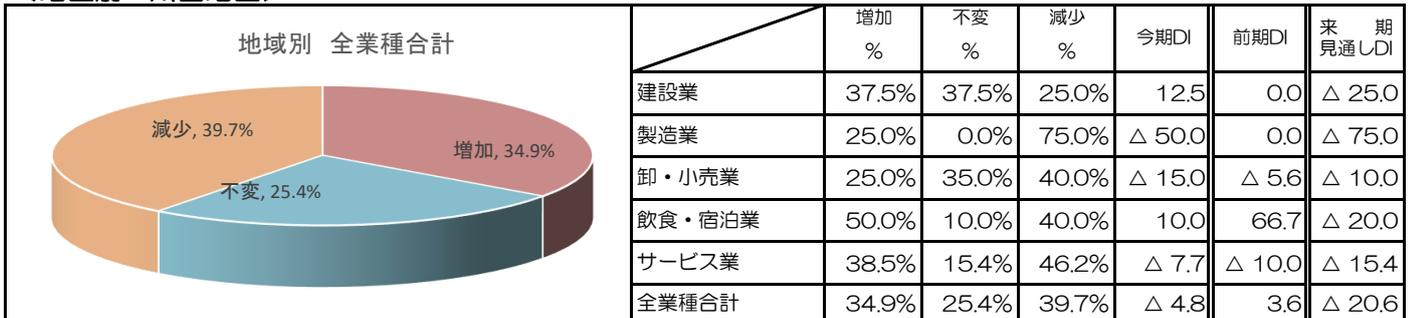
業種別売上の推移（市内全体）



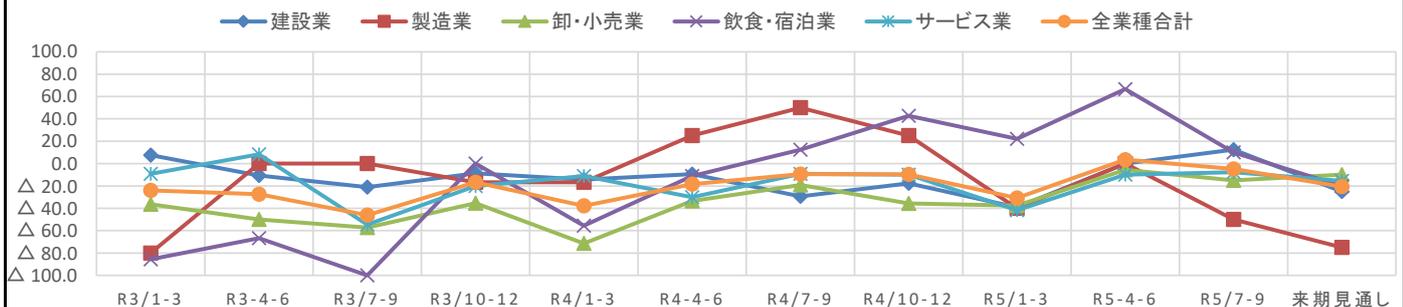
<コメント>

十日町市内全体の今期の売上状況は、全業種DI値で△14.0ポイントで、前回調査時よりも0.6ポイント上昇となっている。飲食・宿泊業、サービス業でDI値が上昇した。来期見通しでは飲食・宿泊業、サービス業以外の業種で上昇の予想となっているが、全業種DI値については減少する見通しとなっている。

<地区別：川西地区>



業種別売上の推移（地区別）



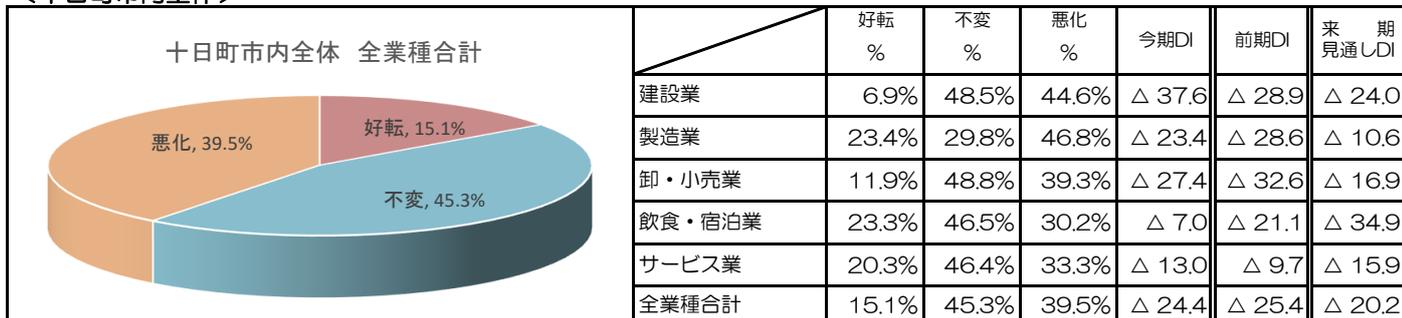
<コメント>

川西地区の今期の売上状況は、全業種DI値で△4.8ポイントで、前回調査から8.4ポイント低下している。建設業でDI値が上昇した。来期見通しでは、全業種で低下予測となっている。

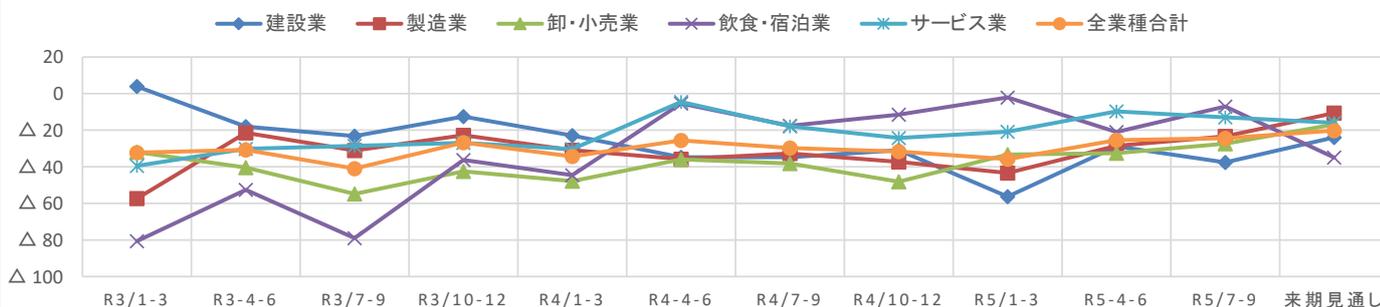
2. 採算について

- ・7月～9月の採算は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



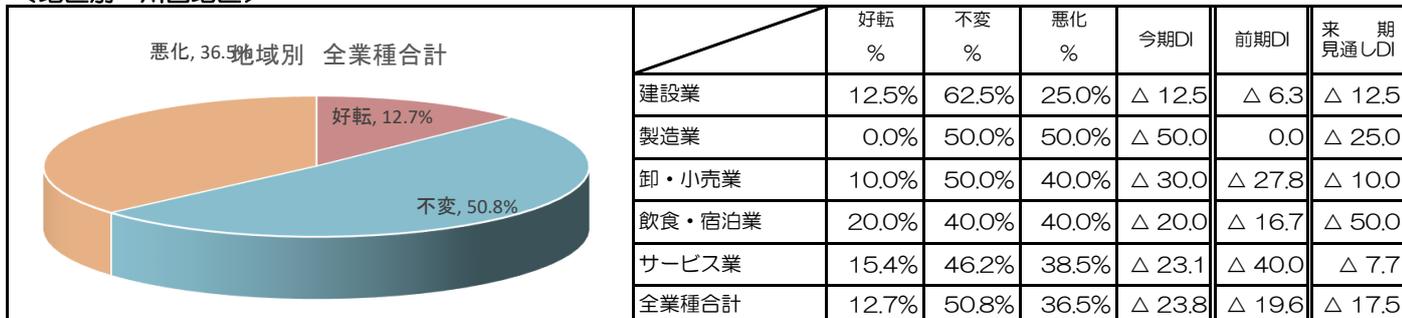
業種別採算の推移(市内全体)



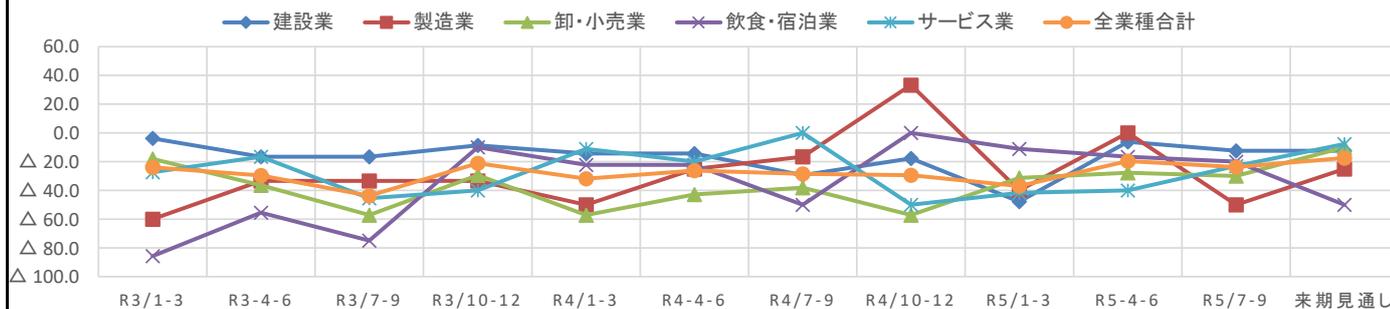
<コメント>

十日町市全体の今期の採算状況は、全業種DI値で△24.4ポイントで、前回調査より1.0ポイント好転している。建設業・サービス業以外の業種で好転が大きく、全体の数値を押し上げた。来期見通しでは、飲食・宿泊業、サービス業以外の業種において好転予測となり、全業種DI値においても好転する見通しとなる。

<地区別：川西地区>



業種別採算の推移(地区別)



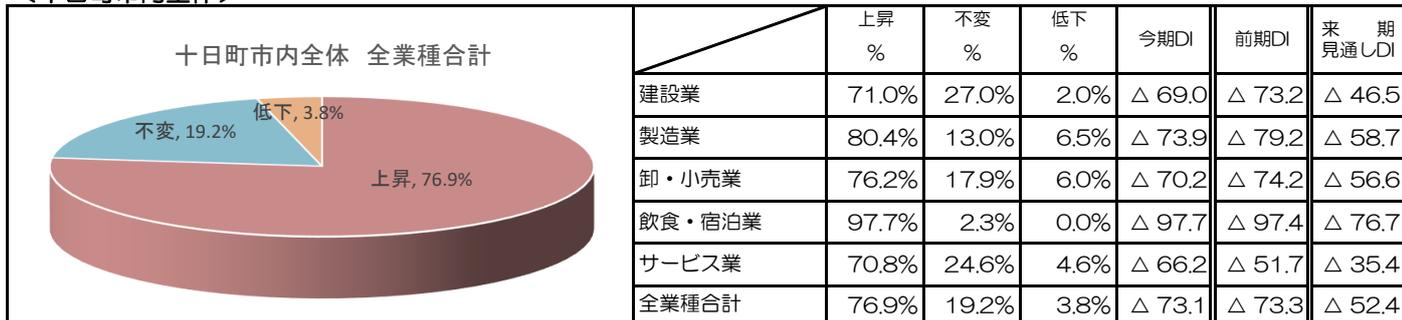
<コメント>

川西地区の今期の採算状況は、全業種合計で△23.8ポイントとなっており、前回調査より4.2ポイント低下した。サービス業のみは好転した。来期見通しでは卸・小売業とサービス業において好転予測となり、全業種DI値においても好転する見通しである。

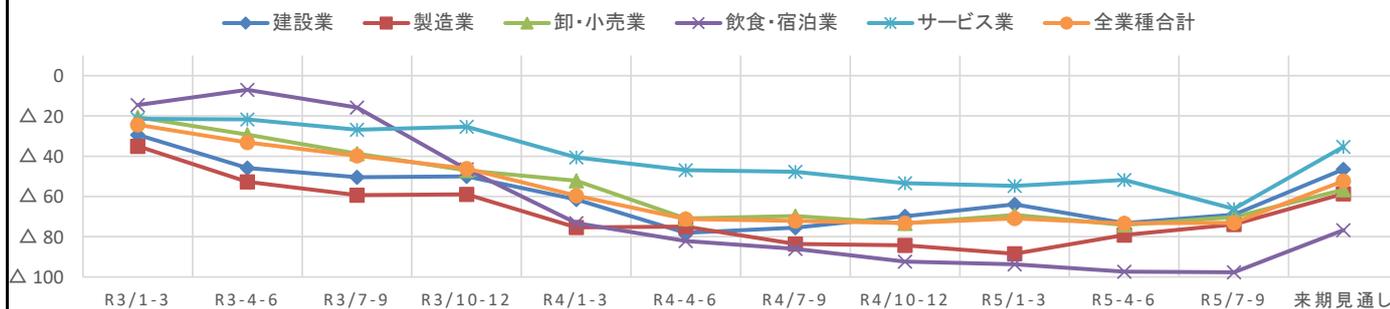
3. 仕入単価について

・7月～9月の仕入単価は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



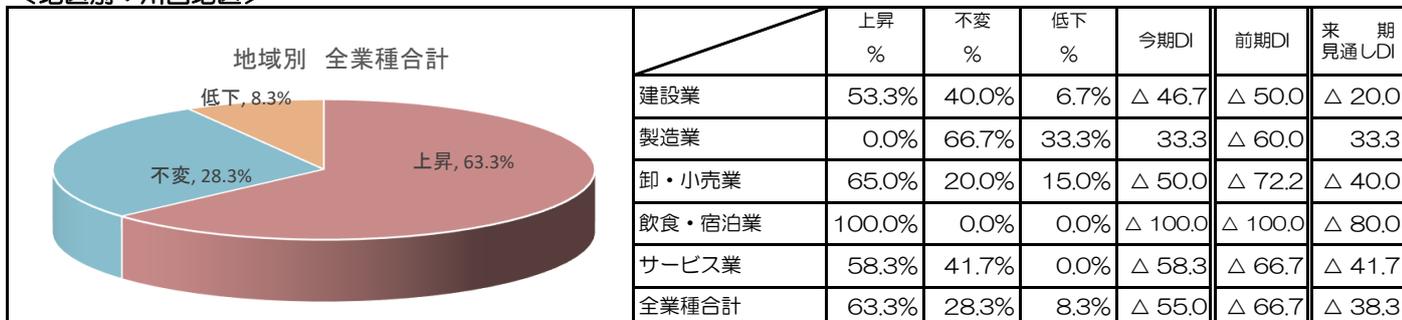
業種別仕入単価の推移(市内全体)



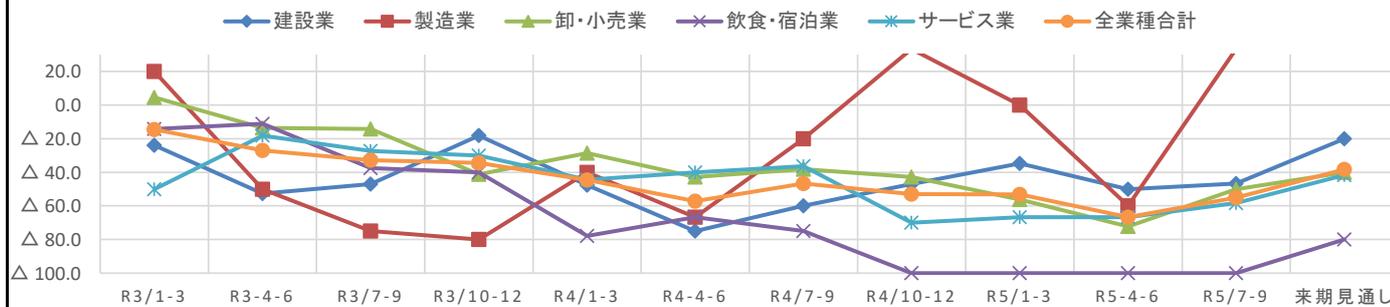
<コメント>

十日町市内全体の今期の仕入単価状況は、全業種DI値で△73.1ポイントで、前回調査時よりも0.2ポイントの仕入単価低下が見受けられる。飲食・宿泊業、サービス業において仕入単価が上昇している。来期見通しは、全業種で今期よりも仕入単価が低下する見通しであるが、原料・燃料等のコスト面については、以前と見ておられる必要

<地区別：川西地区>



業種別仕入単価の推移(地区別)



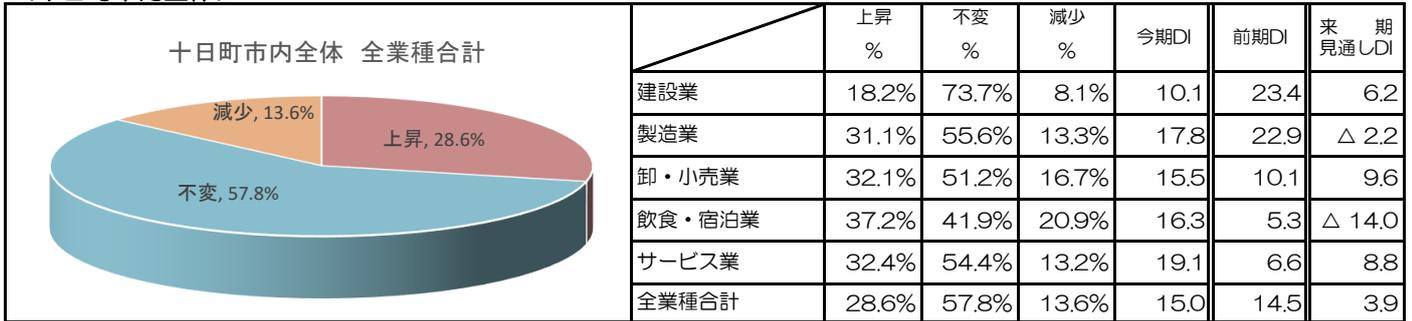
<コメント>

川西地区の今期の仕入単価状況は、全業種合計で△55.0ポイントとなっており、前回調査時よりも11.7ポイント増加となっている。飲食・宿泊業は横這いだが、他の業種では変化が見られ、仕入単価の上昇の影響を受けていると見られる。来期の見通しは全業種において好転する予測である。

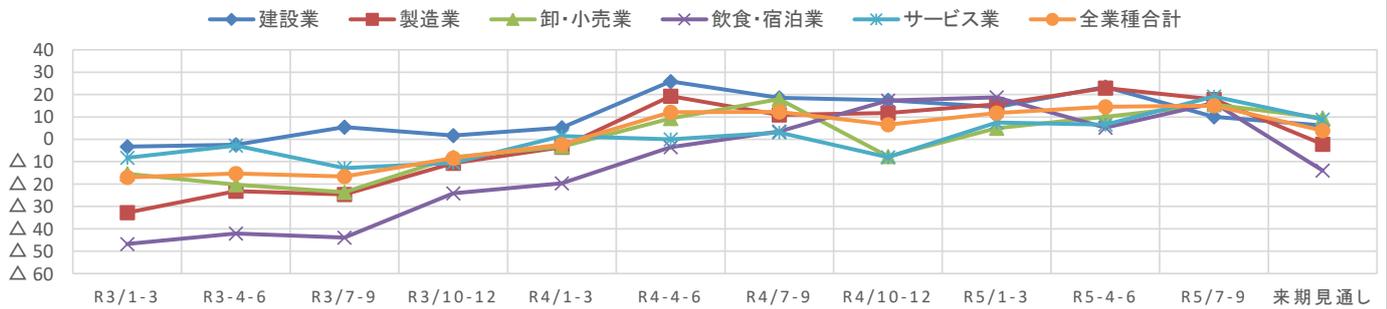
4. 販売（客）単価について

- ・7月～9月の販売（客）単価は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



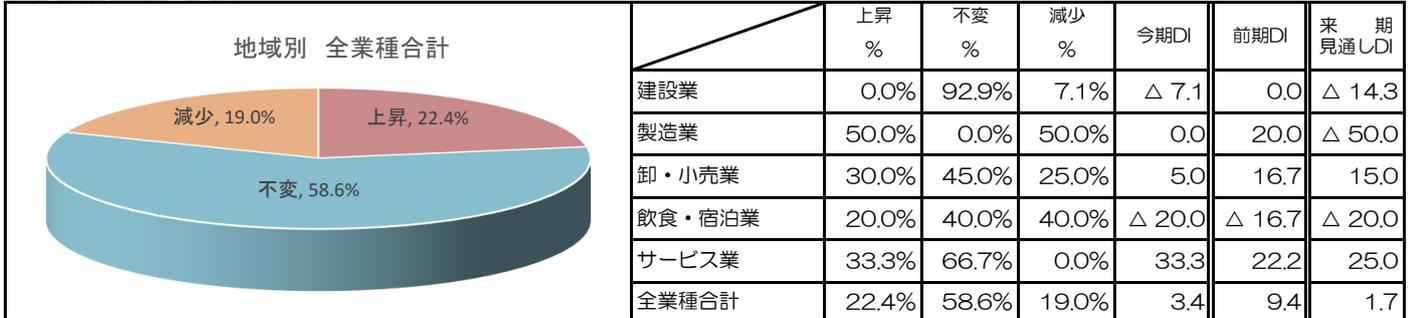
業種別販売（客）単価の推移（市内全体）



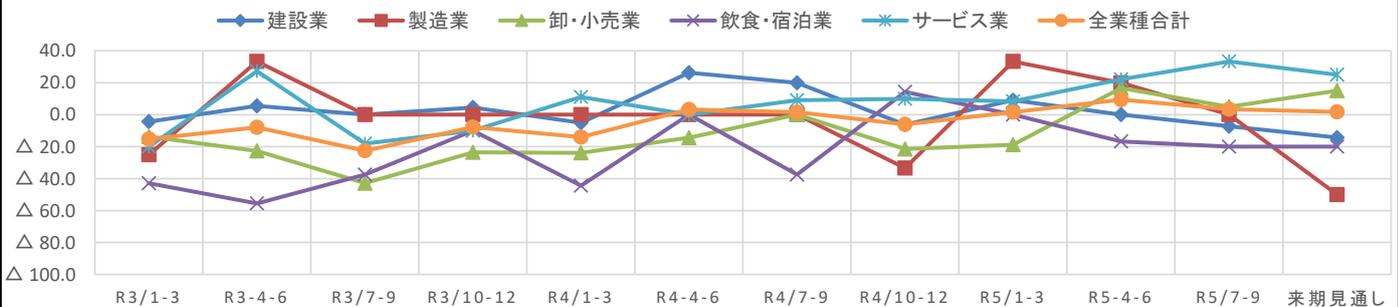
<コメント>

十日町市内全体の今期の販売（客）単価の状況は、全業種DI値で15.0ポイント、前回調査時より0.5ポイント上昇している。建設業、製造業以外の業種で上昇という形となった。来期に関しては、全業種で低下予測となっている。

<地区別：川西地区>



業種別販売（客）単価の推移（地区別）



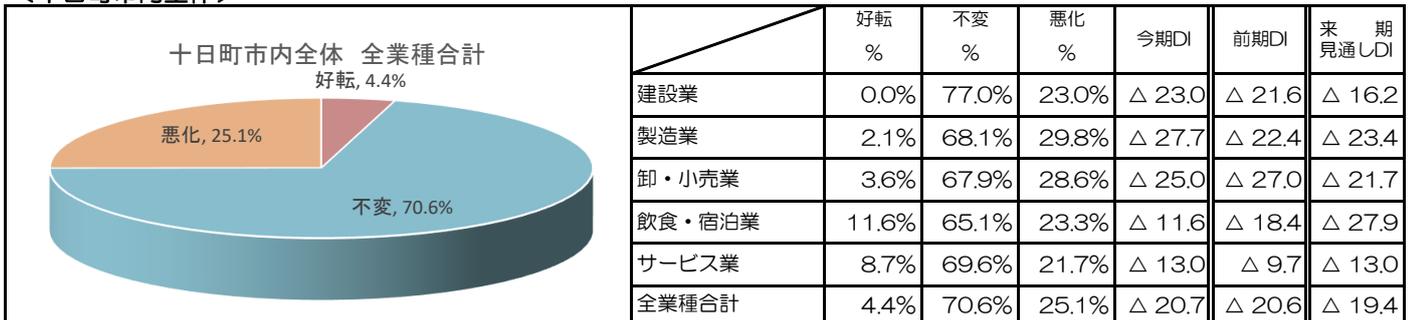
<コメント>

川西地区の今期の販売（客）単価の状況は、全業種DI値で3.4ポイント、前回調査時より6ポイント減少している。サービス業で上昇となった。来期に関しては、卸・小売業で上昇予測となり、他の業種では減少予測である。

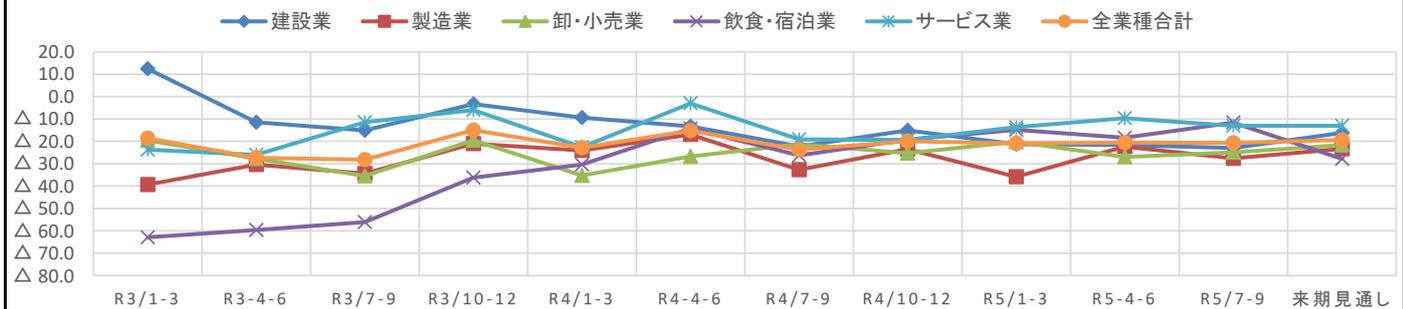
5. 資金繰りについて

- ・7月～9月の資金繰りは前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



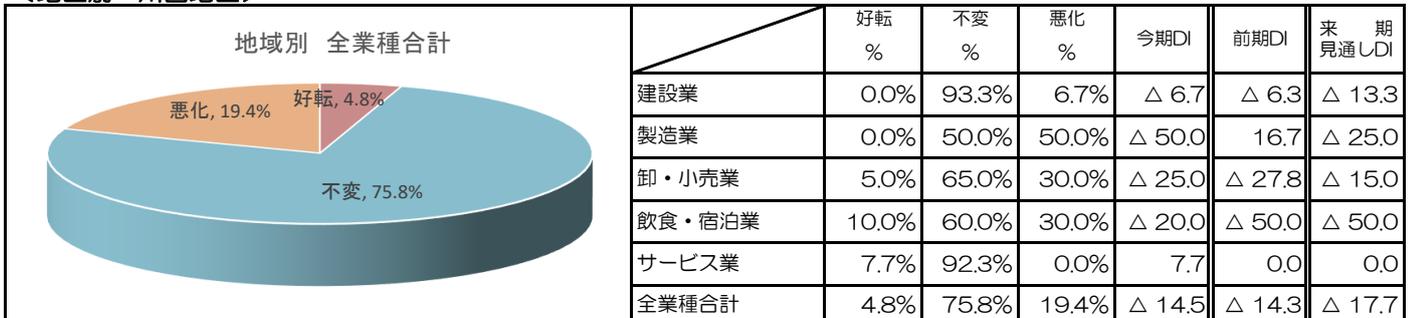
業種別資金繰りの推移(市内全体)



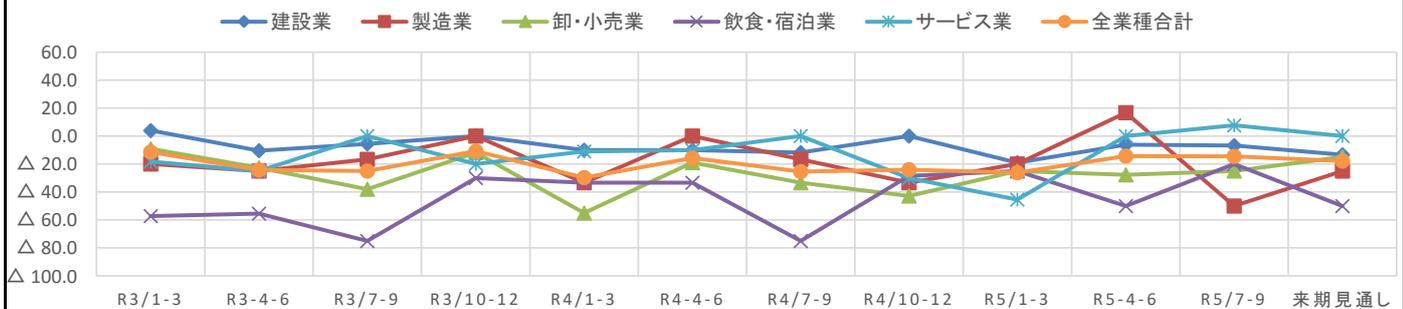
<コメント>

十日町市内全体の資金繰り状況は、全業種DI値で△20.7ポイントで、前回調査時より0.1ポイント悪化している。概ね前回調査と同程度の数値となった。来期見通しとしては、飲食・宿泊業以外の業種で好転もしくは不変予測となり、全業種DI値についても改善する見通しとなる。

<地区別：川西地区>



業種別資金繰りの推移(地区別)



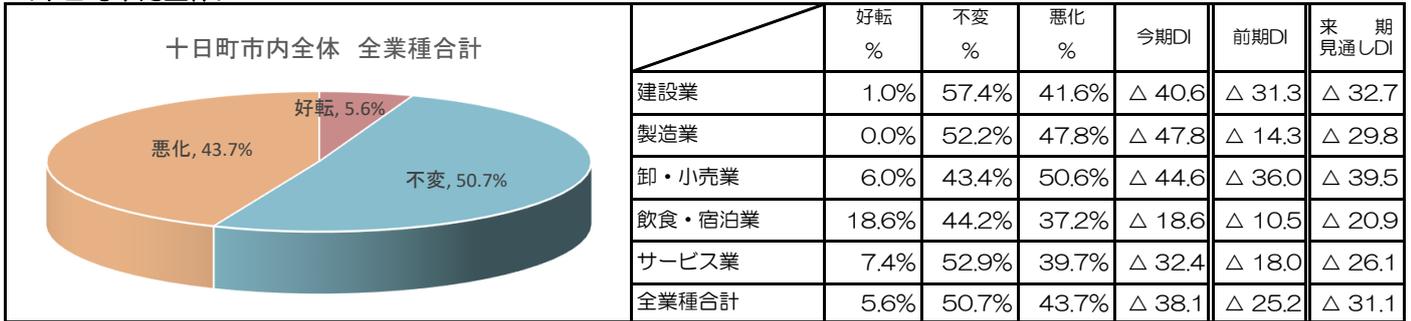
<コメント>

川西地区の資金繰り状況は、全業種DI値で△14.5ポイントで、前回調査時より0.2ポイント悪化している。概ね前回調査と同程度の数値となった。来期見通しとしては、製造業と卸・小売業で好転の予測であるが、全業種DI値については減少する見通しとなる。

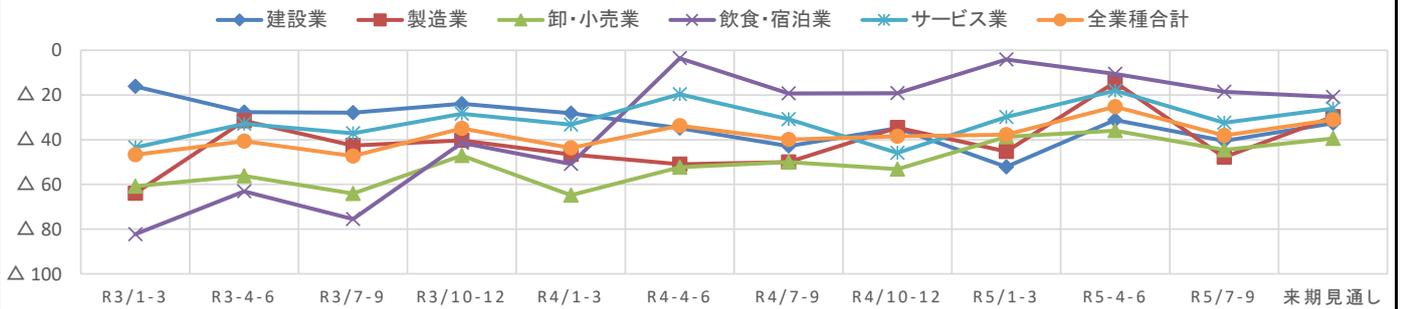
6. 景況判断について

- ・7月～9月の景況は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



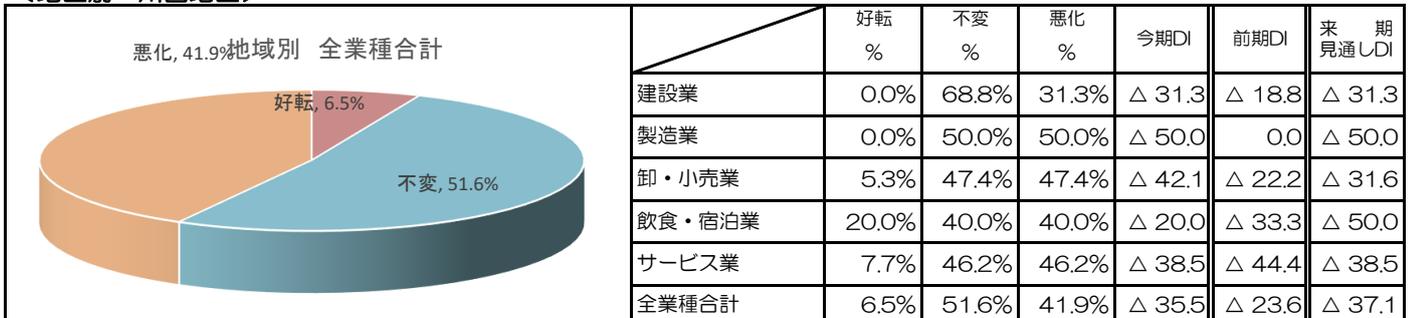
業種別景況判断の推移(市内全体)



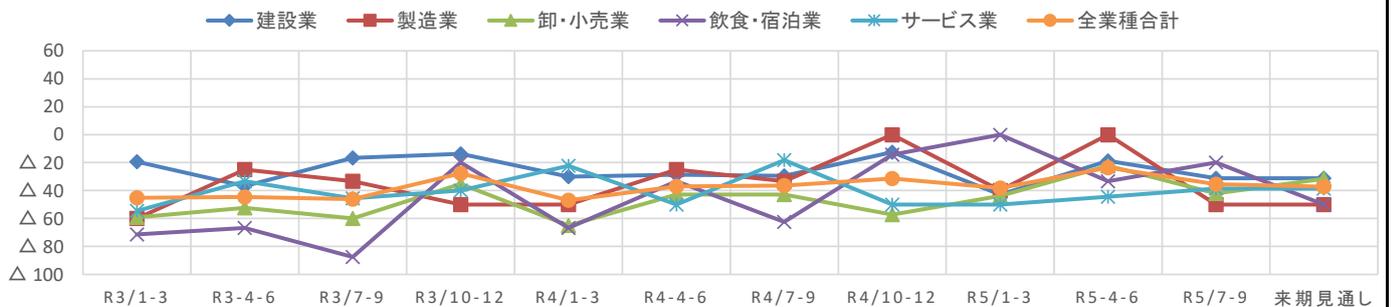
<コメント>

十日町市内の今期の景況判断は、全業種DI値で△38.1ポイントで、前回調査時よりも12.9ポイント悪化している。全業種において景況感については、依然として厳しい見方となっている。来期見通しは、飲食・宿泊業以外の業種で好転予測となり、全業種DI値についても好転する見通しである。

<地区別：川西地区>



業種別景況判断の推移(地区別)



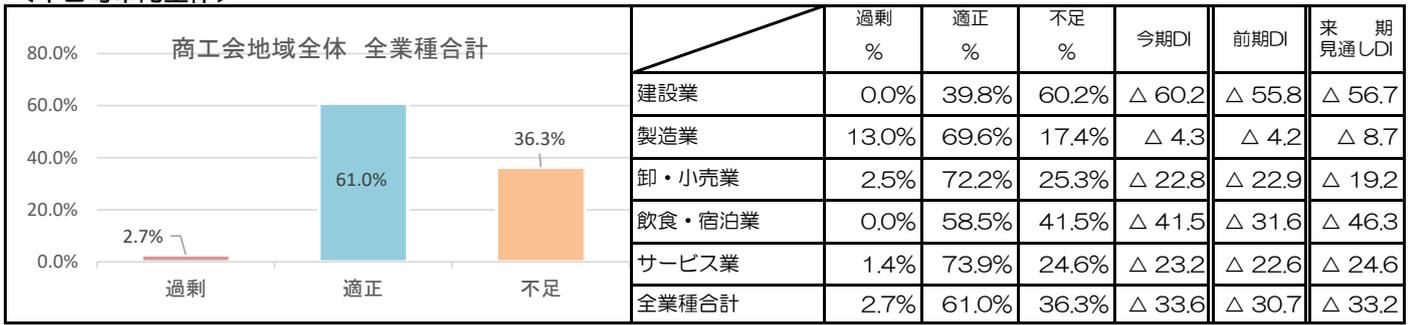
<コメント>

川西地区の今期の景況判断は、全業種DI値で△35.5ポイントで、前回調査時よりも11.9ポイント悪化している。飲食・宿泊業とサービス業においては、前回調査時よりも好転したが、依然として厳しい見方となっている。来期見通しは、卸・小売業で好転予測となっているが、全業種DI値については悪化する見通しである。

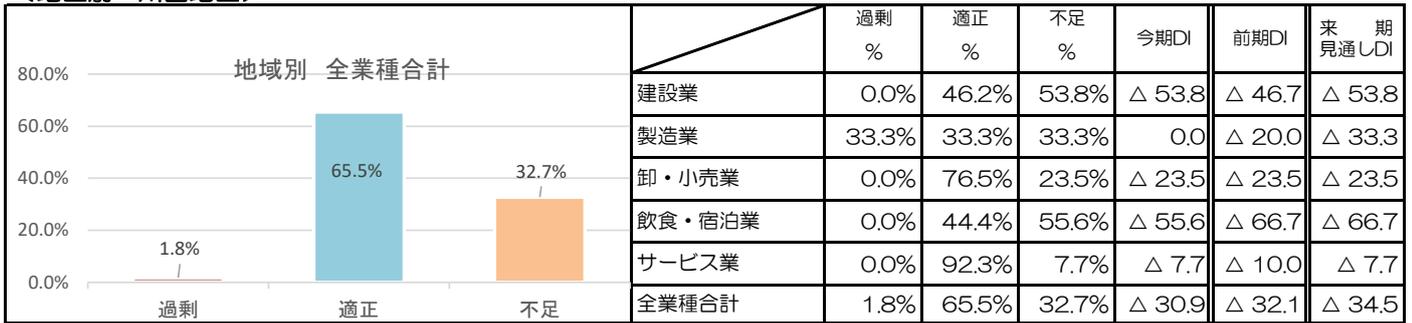
7. 従業員数について

- ・7月～9月の従業員数は前年の同期に比べてどうですか？

<十日町市内全体>



<地区別：川西地区>

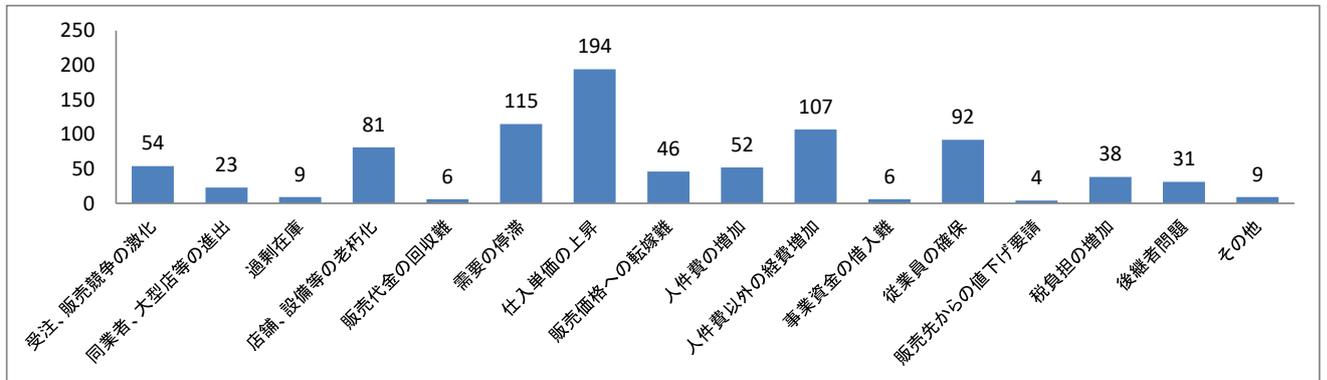


<コメント>

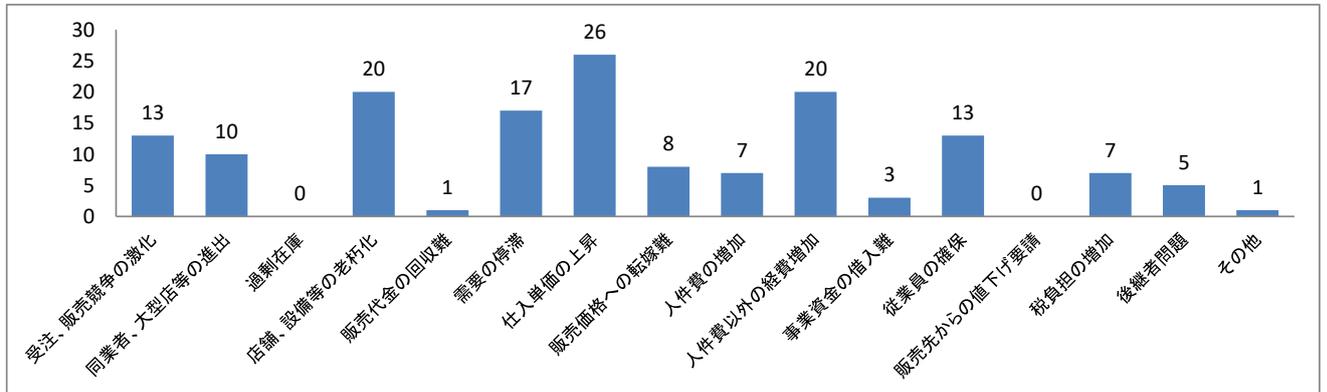
今期の従業員数(雇用動向)は、前回調査時より過剰回答が0.2%増加、適正回答が3.4%減少、不足回答が3.2%増加している。川西地区の状況は、前回調査時より過剰回答が0.1%減少、適正回答が1.3%増加、不足回答が1.3%減少しており、DIは前回調査より1.2ポイントの改善となっている。

8. 経営上の問題点(上位3つ)：7月～9月

十日町市内全体 全業種合計



地域別 全業種合計



<コメント>

今回調査での経営上の問題点は、1位「仕入単価の上昇」、2位「需要の停滞」、3位「人件費以外の経費増加」となり、上位2項目に変化はなかった。川西地域の経営上の問題は、1位「仕入単価の上昇」、2位「店舗、設備等の老朽化」と「人件費以外の経費増加」、3位「需要の停滞」となり、市内全体と概ね同じ結果となった。

9. 地区の景況概要

・7月～9月時点での全体概況は

<p>【建設業】 建設業では、経営上の問題点として、「従業員の確保」、「人件費以外の経費増加」が上位を占めた。「従業員の確保」については、前回調査時も上位に上がった。売上を含む各質問項目については多くの項目で悪化傾向であり、来期の見通しについても悪化との見方が強くなっている。</p>
<p>【製造業】 製造業においては、経営上の問題点として、「店舗、設備等の老朽化」、「需要の停滞」、「人件費以外の経費増加」が上位を占めた。売上を含む各質問項目については、多くの項目で悪化傾向であった。今後の見通しについても悪化との見方が強くなっている。</p>
<p>【卸・小売業】 卸・小売業では、経営上の問題点として、「仕入単価の上昇」、「同業者、大型店舗等の進出」が上位を占めた。またその他の幅広い項目を問題点としてあげる事業者も多く、多方面に課題を抱える事業者が全体として多い。売上を含む各質問項目については多くの項目で悪化傾向であり、来期の見通しについても悪化との見方が強くなっている。</p>
<p>【飲食・宿泊業】 飲食・宿泊業では、経営上の問題点として、「仕入単価の上昇」、「店舗・設備等の老朽化」が上位を占めた。売上を含む各質問項目については多くの項目で好転の傾向であり、来期の見通しについても好転との見方が強くなっている。</p>
<p>【サービス業】 サービス業では、経営上の問題点として、「店舗・設備などの老朽化」、「需要の停滞」が上位を占めた。売上を含む各質問項目については多くの項目で好転傾向であり、来期の見通しについても好転との見方が強くなっている。</p>